

調達管理番号・案件名

26a00082.ホンジュラス国サンペドロスーラ都市圏道路網改善事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2026年5月8日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	10	JICA サステナビリティ方針に基づく全新規事業	「JICA サステナビリティ方針を踏まえたパリ協定整合(特に脱炭素化)に関する 検討」について、P10では”検討する”と記載ありますが、P25では”適用しない”と記載あります。いずれが正となりますでしょうか。	JICAにおける気候変動関連の調査業務は大きく①～③の3項目に分かれます。① JICAサステナビリティ方針を踏まえたパリ協定整合(特に脱炭素化)に関する検討は、火力石炭事業等の場合にそのパリ協定整合可否を確認するものであり、本事業では適用しません。他方、P10・24-25に記載のとおり、②JICAclimate-FITに基づくGHG削減量の推計(緩和策)及び③気候リスク評価(適応策)は実施いただきます。
2	15	P9;【1】2. プロポーザルで特に具体的な提案を求める内容・背景 P15;【2】第3条(11)発注者の既存事業等との連携可能性の検討	「バジェ・デ・スーラ都市圏洪水対策マスタープラン」におけるFCMP策定(最適案の選定)および優先事業のPre-FS調査のスケジュールは、現時点でどう想定されているか。	現在、具体的な構造物対策案を先方政府と協議している段階です。その後優先事業を選定し、Pre-F/S調査を行います。先方政府との今後の調整次第で変動する可能性はありますが、2026年度前半に優先事業の選定、2027年度前半までにPre-F/S調査の完了を見込んでいます。
3	27	第4条 業務の内容 (10)代替案の検討	経済性・施工性・維持管理・環境社会面の影響の回避/最小化等の観点から、「事業を実施しない」案も含めた必要な代替案の検討を実施するという理解ですが、代替案検討が求められる項目のうち、④建設材料の種類、⑤施工方式、⑥運営/維持管理方式(民間によるO&M検討含む)について、対象の事業に鑑み適切な代替案の想定がイメージしにくいところと考えております。これらの項目は必ず比較検討を実施しなければいけない項目でしょうか、あるいは前段の調査結果を踏まえ、貴機構と協議の上必要が無いと判断された場合省くことが可能な項目と考えることは可能でしょうか。	代替案検討については記載各項目について実施いただきます。その結果、代替案がない場合はそのような結論もあり得ます。調査を進める中でもし代替案検討自体が実施できない、実施する必要がないと判断される場合は発注者とご相談ください。
4	27	(11)概略設計:②河川横断施設の設計	河川横断施設について、P27では”計8か所”と記載ありますが、P42では”渡河 4 地点及び水路 1 地点の橋梁建設”と記載あり、合計5か所と読み取れます。いずれが正となりますでしょうか。	記載誤りでした。正しくは渡河4地点、水路1地点、高架構造による既存道路/構造物の立体交差3地点で、計8か所です。
5	27	(11)概略設計:①道路概略設計	事業対象の道路距離について、P27では”40キロ”と記載あり、P42では”38キロ”となっております。いずれが正となりますでしょうか。	想定している道路網は、約38kmの道路と計約2kmの複数橋梁構造を合わせて40kmになります。

6	36	第4条 業務の内容(25)本邦企業説明会の実施	本邦企業説明会の開催のタイミングならびに回数にかかる想定についてご教示ください。	以下を想定しております。 実施時期:DFR提出時期(代替案比較の内容が固まった後) 実施回数:1回
7	49	定額計上項目	定額計上となっている地形測量、地質地盤調査、交通量調査について、想定している調査方法と数量をご教示いただけますでしょうか。	以下の情報を基に、調査方法・数量案をプロポーザルでご提案ください。 地形測量:既存データは無いため、それを踏まえて必要と思われる数量をご提案下さい。調査方法は、公示に記載の通り航空測量を想定しておりますが、より良い調査方法があればプロポーザルにてご提案ください。 地質・地盤調査:既存データは無いため、それを踏まえて必要と思われる数量をご提案下さい。調査方法については具体的な想定は無いため、プロポーザルにてご提案ください。 交通調査:調査数量は約15力所を想定しておりますが、情報収集・確認調査結果および公示に記載の調査内容の想定等も踏まえ、適切な数量と調査方法をプロポーザルにてご提案ください。
8	49	環境社会配慮に係る調査	現地再委託の定額計上「環境社会配慮」には“ジェンダー調査”に関する項目も含まれているという理解で宜しかったですでしょうか。	含まれません。定額計上(現地再委託)として想定しているのは、公示に記載する環境社会配慮業務(環境カテゴリAに該当)のみです。そのため、ジェンダーに関する調査は、現地再委託を想定しておりません。
9	49	地形測量に係る調査	事業対象の道路のとその周辺を対象とする、LiDAR測量等によって取得された既存の地形データの有無をご教示いただけますでしょうか。データ有の場合は共有をお願いすることは可能でしょうか。	JICAで所持している既存の地形データは無いため、本調査でデータを取得(もしくは実施機関が最近取得済のデータがあればそれを活用)することを想定しております。
10	49	地質・地盤調査に係る調査	現地再委託による地質・地盤調査に関しては道路の舗装厚等の検討のためのCBR調査も含まれているかご教示いただけますでしょうか	特記仕様書に記載の地耐力試験は、現時点ではCBR試験などを想定しておりますが、詳細はプロポーザルにてご提案ください。

以上